

PCL

画像・音声提示システム
操作マニュアル

株式会社テクニカルニットウ

画像・音声提示システム 操作マニュアル	1
概要	2
提示可能な教材	2
1. 各部の名称と働き	3
2. 持込機器の利用	6
3. 提示モニターの電源について	6

安全にお使いいただくために

機器の取り扱いについて



リモート操作ユニットの上に重いものを乗せたりしないでください。

また、スイッチに無理な力を加えたりしないでください。

本体が故障したり、スイッチが破損したりするなど、怪我の原因となります。



機器への接続、及び取り外しを行う際には、機器の電源を OFF にしてから作業を行ってください。

電源を入れた状態で接続(取り外し)すると、故障の原因となることがあります。

外部機器の接続について



持込機器を外部入出力パネルに接続し、表示できない場合には、機器の設定や接続ケーブルの不良がないか等をご確認ください。

力任せの接続によるピン折れ等が起こらないようご注意ください。

電源について



教卓内の機器電源については集中制御を行っていますので、PC 以外の機器でそれぞれの電源を触らないようお願いします。



外部入出力パネルの電源コンセントには、レーザープリンター等の大容量機器を接続しないでください。

指定外の機器を モニター電源制御ユニット に接続して電源を取らないでください。火災、故障の原因になります。

概要

画像・音声提示システムは、教材となる画像や音声を学習者に提示する授業支援システムです。

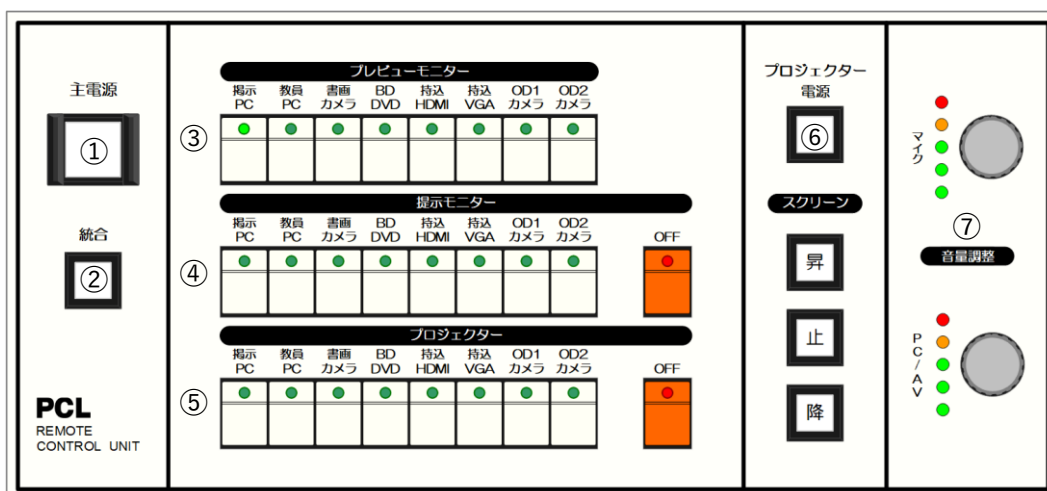
提示可能な教材

提示可能な教材は、次の機器です。

- PC (掲示 PC、教員 PC)
- 書画カメラ
- ブルーレイプレーヤー
- 持込機器 (ノート PC やデジタルカメラなどアナログ VGA もしくは HDMI 接続ができるもの)
- 室内カメラ

1. 各部の名称と働き

1 リモート操作ユニット



① [主電源] ボタン

システムの電源を ON/OFF します。
(OFF 時 長押し)

② [統合] ボタン

2 教室のシステムを統合し、1 教室として利用します。合同授業で利用します。
(ON/OFF 時 長押し)

③ プレビューモニター 送出ボタン

プレビューモニターの映像を切り替えます。

④ 提示モニター 送出ボタン

提示モニターへの送出を行います。
[OFF]ボタンで映像送出を止めます。

⑤ プロジェクター ボタン

プロジェクターへの送出を行います。
[OFF]ボタンで映像送出を止めます。

⑥ [プロジェクター電源] ボタン

プロジェクターの電源を ON/OFF します。
(ON/OFF 時 長押し)

プロジェクターの電源と連動してスクリーンが昇降します。

スクリーン 操作ボタン

スクリーンの昇降を操作します。

⑦ 音量調整

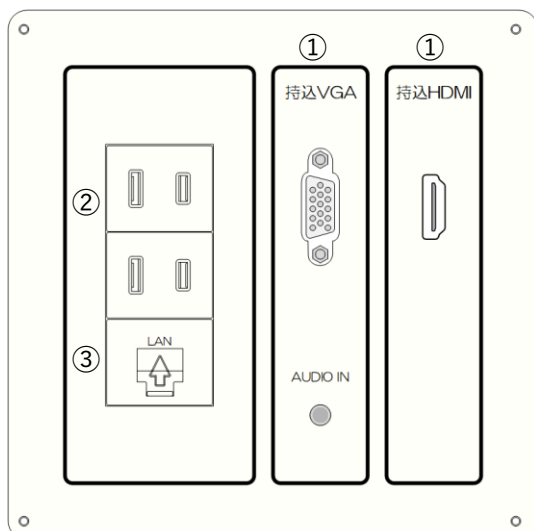
スピーカーの音量を調整します。

主電源投入と同時に既定の音量にセットされます。必要に応じてつまみを回して音量を調整します。

マイク 有線マイク、ワイヤレスマイクの音量を調整します。

PC/AV PC やブルーレイプレーヤーなどの音量を調整します。

2 外部入力パネル



① 外部入力 端子 (VGA、HDMI)

持込機器を接続します。

② サービスコンセント

持込機器の給電に利用します。

③ 情報コンセント

ネットワークに接続します。

3 利用の開始と終了

3.1 開始

[主電源]ボタンを押します。

[主電源]ボタンが点灯し、提示システム機器（アンプ等）の電源が自動投入されます。

※ PC など教員卓機器の一部の電源は自動投入されません。

※ 書画カメラやブルーレイプレーヤーはスタンバイ状態になります。利用時に本体の電源を ON にします。

3.2 終了

[主電源]ボタンを長押しします。

[主電源]ボタンが消灯し、自動投入された機器の電源が切れます。

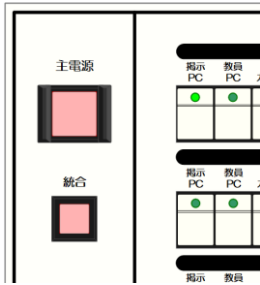
※ 統合およびプロジェクターの電源が入っていた場合は、連動して OFF になります。

統合の利用

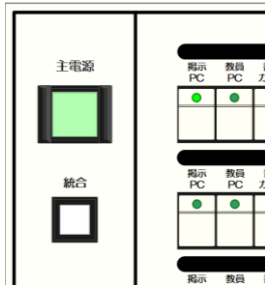
2 教室を統合して合同授業を行う場合は、主電源を入れた後に[統合]ボタンを長押しします。

[統合]ボタン(下図参照)が点灯し、副教室システムが統合されます。

主教室(統合する側)



副教室(統合される側)



※ 統合ボタンランプが点灯しない場合は、副教室のシステム電源が ON になっていないかを確認します。システムが使用中の場合は統合できません。

[統合]ボタンを長押しすることで、統合が OFF になります。副教室システムの電源が自動で OFF になります。

プロジェクターの利用

プロジェクターを利用する場合は、主電源を入れた後に[プロジェクター電源]ボタンを長押しします。

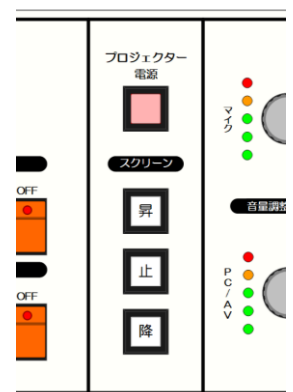
[プロジェクター電源]ボタンを長押しすることで、プロジェクターの電源が OFF になります。

※ [プロジェクター電源]ボタンは、プロジェクターの状態を知らせます。

点灯：投写可能。

点滅：準備中、あるいはクーリング中。

消灯：スタンバイ状態。



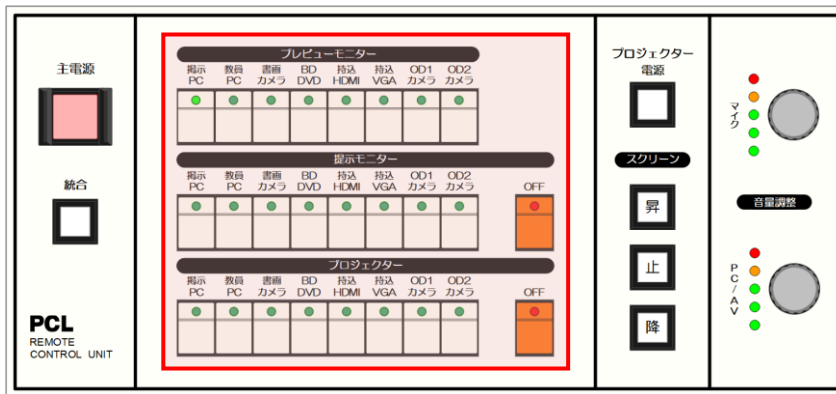
スクリーンについて

プロジェクターの電源と連動してスクリーンが昇降します。

スクリーン 操作ボタン(昇・止・降) で スクリーンを巻き上げたり降ろしたりすることができます。

※ 統合機能を利用中は、副教室システムのプロジェクター電源、スクリーンも連動して動作します。

4 教材映像の出力



4.1 プレビューモニター

「任意の教材」を選択し、プレビューモニターに送出します。

教材映像を提示モニターに送出する前にプレビューモニターで確認することができます。

プレビューモニターにある[教材]ボタンを選択します。

選択された[教材]ボタンが点灯し、プレビューモニターの映像が切り替わります。

4.2 提示モニター

「任意の教材」を選択し、提示モニターに送出します。

提示モニターにある[教材]ボタンを選択します。

選択された[教材]ボタンが点灯し、提示モニターに映像が送出されます。

[OFF]ボタンで映像送出を止めます。

4.3 プロジェクター

「任意の教材」を選択し、プロジェクターに送出します。

プロジェクターにある[教材]ボタンを選択します。

選択された[教材]ボタンが点灯し、提示モニターに映像が送出されます。

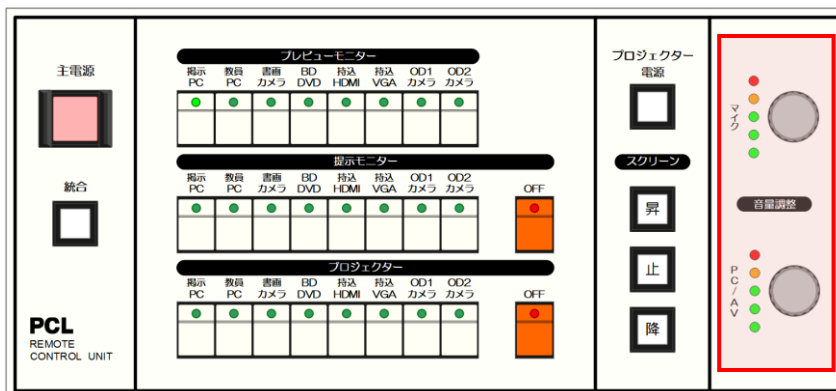
[OFF]ボタンで映像送出を止めます。

※ カメラ ボタンについて

自教室でない方のカメラの選択は、統合 ON (2 教室合同授業) のときのみ選択が可能です。

5 音量の調整

スピーカーの音量を調節します。



つまみを回して、マイク音声、PC やブルーレイプレーヤーなど教材音声の音量を調整します。

※ 提示モニター、プロジェクターで異なる教材映像を送出した場合は、後に映像送出した教材の音声が出力されます。

2. 持込機器の利用

持込 PC (アナログ RGB、あるいは HDMI 出力端子を持つ PC)、持込視聴覚機器 (HDMI 出力端子を持つデジタルビデオカメラなど) を接続して教材として提示します。

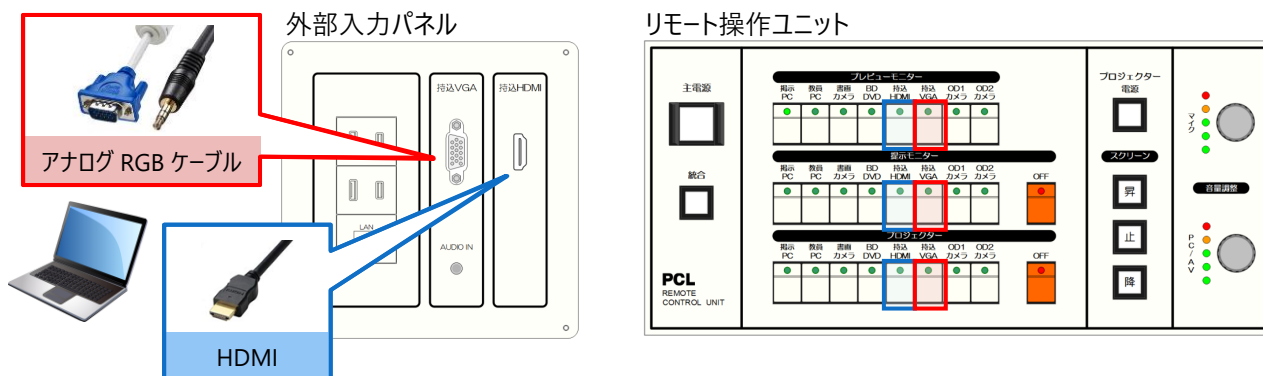
1 持込機器の接続

持込 PC を教卓上の外部入力パネルに接続します。

2 持込機器の提示

リモート操作ユニットの “持込 VGA”あるいは“持込 HDMI”ボタンの選択で、各出力先に映像や音声を送出します。

※ ノート PC の映像が出力されない場合は、ノート PC の「ディスプレイ設定」を確認します。



3. 提示モニターの電源について

学習者 PC2 台の間にある提示モニターの電源は、学習者 PC の電源と連動しています。

学習者 PC2 台のうちいずれか 1 台の電源を ON にすることで、提示用モニターの電源が ON になり、それ以外の場合には(PC2 台の電源が OFF のとき)、提示モニターが OFF になります。

※ 提示モニターのみ電源を ON にすることはできません。

